

産婦人科医 町へ出る

兵庫県養成医キャリア研修会

2025.7.12 神戸大学地域医療活性化センター



げんきかえる

兵庫県立こども病院
公立豊岡病院組合立

総合周産期母子医療センター産科
朝来医療センター産婦人科



ちゃすりん

木原 智子（きはら ともこ）

自己紹介

わたしの履歴書

- 2013.4 - 2015.3 製鉄記念広畑病院 (前期研修1-2)
- 2015.4 - 2016.3 豊岡病院組合立 朝来和田山医療センター (前期派遣1)
- 2016.4 - 2018.3 兵庫県立 柏原病院 産婦人科 (前期派遣2-3)
- 2018.4 - 2019.3 神戸大学医学部附属病院 産科婦人科 (後期研修1)
- 2019.4 - 2020.3 兵庫県立 淡路医療センター 産婦人科 (後期研修2)
- 2020.4 - 2021.3 市立西脇病院 産婦人科 (後期派遣1)
- 2021.4 - 2022.3 製鉄記念広畑病院 産婦人科 (後期派遣2)

資格

日本産科婦人科学会	産婦人科専門医・指導医
母体保護法指定医師	
日本緩和医療学会	緩和医療認定医
日本化学療法学会	抗菌化学療法認定医
日本がん治療学会	がん治療認定医
新生児蘇生法専門コース (Aコース)	インストラクター

赤字は義務年限中に取得

所属学会など

日本産科婦人科学会
日本周産期新生児医学会
日本緩和医療学会
日本人類遺伝学会
日本化学療法学会
兵庫県医師会・神戸市中央区医師会



HYOGO PREFECTURAL
KOBÉ CHILDREN'S HOSPITAL
兵庫県立こども病院

文字サイズ

標準

大

背景色

白

青

黒



Language



よくある質問



交通案内



お問い合わせ



検索

外来案内

診療科・部門・センター

入院案内

病院案内

ご寄附について

医療関係者の方へ

採用情報



1970年 日本で2番目の小児専門病院として設立
(2025年現在 290床 26診療科)

1994年 周産期医療センター開設

2000年 総合周産期母子医療センター指定



2023年産科診療状況

入院患者数	330
うち緊急母体搬送	81
紹介元へ戻すまたは他院紹介	400
総分娩母体数	227
分娩母体数(22週以降)	217
正期産	106
早産	111
過期産	0
経膣分娩(22週以降)	60
うち吸引分娩	5
うち骨盤位牽出術	0
帝王切開術	157
選択	58
緊急	93
うち超緊急	6
多胎分娩(22週以降 死産含)	35
二絨毛膜二羊膜双胎	12
一絨毛膜二羊膜双胎	19
一絨毛膜一羊膜双胎	0
品胎	4
要胎	0

出生児数(22週以降 死産含)	256
正期産児	111
早産児	145
過期産児	0
低出生体重児(2,500g未満)	163
巨大児(4,000g以上)	1
22週未満死産数	10
同死産児数	10
22週以降死産児数	3

2023.1-12に入院・分娩したもの

分娩時妊娠週数(流産/死産含む)

週数	件数	率(%)
-21w	10	4
22-24w	10	4
25-28w	15	7
29-32w	21	9
33-36w	65	29
37w-	106	47
42w-	0	0
不明	0	0
合計	227	

早産

出生時児体重(22w以降流産/死産含む)

児体重(g)	件数	率(%)
-499	11	4
500-999	24	9
1000-1499	26	10
1500-1999	53	20
2000-2499	59	22
2500-2999	59	22
3000-3499	26	10
3500-3999	7	3
4000-4499	1	0
4500-4999	0	0
合計	266	

2.5kg未満

西日本初！ ホスピタル ファシリティ ドッグ®導入決定

寄付金控除型

#兵庫県 #社会にいいこと #医療・福祉 #寄付金控除型 #犬 #がん

そばにいてくれたら。兵庫県立こども病院にファシリティドッグを！



兵庫県立こども病院

成立



そばにいるぬくもりが、こどもたちの笑顔を支える

1st Goal 2,000万

2nd Goal 4,200万

寄付総額

44,555,000 円 目標金額 20,000,000円

寄付者

2,262人

募集終了日

2025年7月10日

♡ 280

<https://readyfor.jp/projects/...>

コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます



Facebook



X



LINE



note

あなたの考える

地域医療って何ですか？

派遣病院 × 地域医療

春日町住民講和会

兵庫県立柏原病院
産婦人科
木原 智子

2017.6.19 新温泉町「いちごくらぶ」主催
「産婦人科よもやま話」

市島町住民講和会



院内 Pickup 赤ちゃん紹介

10月・11月・12月生

院内 Pickup 赤ちゃん紹介

8月・9月 生まれの

院内 Pickup 赤ちゃん紹介

この度、当院でご誕生された赤ちゃんを紹介させていただくコーナーを開設しました。産婦人科医師と経験豊富な助産師、小児科医師、看護師が連携し、安心・安全なお産を支援しています。今回は5月～6月ご誕生の双子の赤ちゃんを紹介します。

なかよし！

6/28 生

上田 帆乃佳ちゃん
航己くん

すくすく！

5/6 生

金井 水太郎くん
譲助くん

ママは、双子と分かった時びっくりしたよ！

大きくなってね
パパ・ママ

5/18 生

尾松 飛直くん
飛信くん

柏原病院フェスタでも赤ちゃんの写真を紹介させていただきます。
「安産のお守り」もあります！

赤ちゃん

(日付は出生日、か
ここ内は保護者名)

◇…新温泉町…◇
17日岸本鈴夏(広平)

念 品祝
共費返し
ご用命は
ト化粧品
のニウ
町三谷208-1
32-5050

居組

女性の健康について基礎知識を学ぶ

市は、11月11日、「女性の健康づくり講座」を、保健センター（法興寺）で開催しました。

この講座は、女性が生涯を通じて、ライフステージに応じた健康管理ができるよう基礎知識を学んでいただける機会になればと行ったものです。

当日は、「女性の一生と産婦人科」をテーマに、兵庫県立柏原病院産婦人科の木原智子^{きはらともこ}医師が講演。但馬・丹波地域での産婦人科の現状についての説明や、周産期・更年期など年代ごとに気をつけなければいけない病気や症状、それ

らに対応していくための方法などを、参加した約50人の皆さんを前に紹介しました。



参加者を前に説明する木原医師



2019.9.18 淡路広域消防事務組合消防本部
「産婦人科における救急現場での対応」

フロンティアの教育で地域を支える

2018.11.11 朝来保健センター
「女性の一生と産婦人科」



中学校へ性教育の授業にも行きました

2019.6.24 西宮市立今津中学校 対象：中学2年生

当事者の気持ちになって 考えてみましょう

あなたは中学三年生です。ずっと好きだった同じ学年の人とおつきあいすることになりました。とても優しい人です。

その人と一緒にいると相手に触れたくてたまらない気持ちになりました。相手もどうやらそのように思っているようです。でも、自分はその先に進むのはちょっと心配です。

グループワーク 1

あなたは女子です。

1. 月経が遅れている理由として、何が考えられますか？
2. どんな気持ちでしょうか？
3. まず、どのような行動をとりますか？
4. 誰かに相談しますか？
5. いつまでに相談する必要がありますか？



和田山を退職の時にこんな手紙を書いていたらしい

拝啓

寒さの中にも、春の光を感じられる頃となりました。

このたび3月31日をもちまして朝来和田山医療センターを退職することになり、4月1日からは兵庫県立柏原病院 産婦人科の勤務を命じられました。

1年間という短い期間であったにも関わらず、皆さんの温かい協力で充実した時間を過ごすことができました。まるで何年も過ごしたかのような気持ちさえしています。

いつも仕事のしやすい環境を作ってください、わがままなお願いにも無理な相談にも快く応じていただいたことも数知れません。本当に感謝しています。

私は当初より希望しておりました産婦人科に関わる機会を得ましたが、一方、新病院の開院を楽しみにしていた一人でもあります。新たな船出に立ち会えないことに少しさびしさも覚えています。

しかし技術と知識を身につけ、将来何かの形で朝来市をはじめ南但馬のお手伝いをすることも私の夢です。そのためにもしばらく時間を下さい。

和田山と因縁はそれほど深くありません。地理的には言えるに及ばず

■ 朝来医療センター、産婦人科を9月ごろ新設 週2日程度 診察、分娩は豊岡病院などと連携 豊岡病院組合

✕ ポスト

シェアする 0

印刷



神戸新聞NEXT

神戸新聞NEXT

拡大

公立豊岡病院組合（兵庫県豊岡市戸牧）は、2023年度当初予算案を発表した。朝来医療センター（朝来市和田山町）に妊健診や外来診療を担う産婦人科の新設などの費用を計上。9月ごろの運用を目指し、分娩（ぶんべん）は豊岡病院などと連携を図る。

同組合の議会が1日に開会。当初予算案に、産婦人科の新設に伴う外来の受け入れや、超音波診断装置などの導入にかかる経費約6600万円を盛り込んだ。

計画では、公立豊岡病院からの医師派遣と、前身の朝来和田山医療センターに勤務

歴のある非常勤医師の2人体制で、週2日程度の診察日数を想定する。地元での健診を可能にして分娩は扱わず、豊岡病院内の「但馬こうのとり周産期医療センター」と連携する。

産婦人科外来 来月から

朝来医療センター 分娩は扱わず

公立豊岡病院組合が運営する朝来医療センター(朝来市)が産婦人科外来を開設し、10月から診療を始める。

医師は日高医療センターと県立こども病院から招き、診療は第1、第3水曜

が午前10時～午後1時(受け付けは午前9時～正午)、第2、第4木曜は午後1時30分～同4時30分(午後0時30分～同3時30分)。主

な内容は妊娠確定から30週までの妊婦健診、子宮頸がんの検診、月経困難症、更年期障害など。分娩は扱わない。

問い合わせは朝来医療センター(079・672・3999)へ。

産婦人科外来を開設

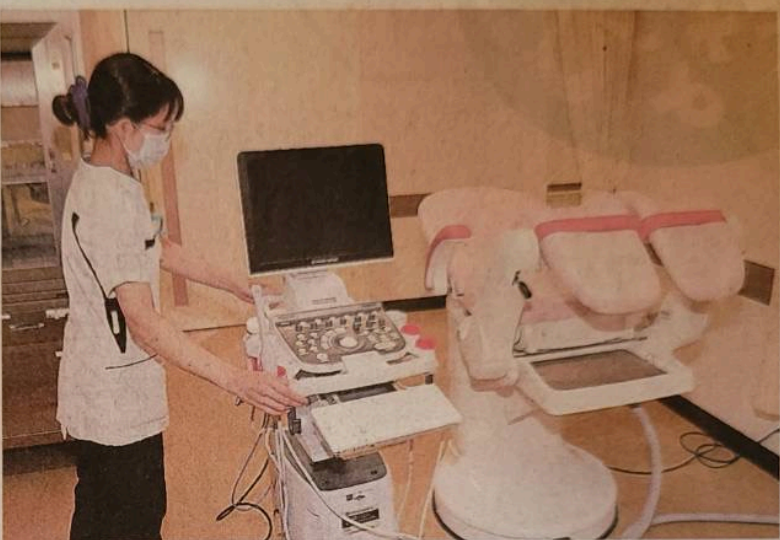
朝来医療センターが来月

公立朝来医療センター(朝来市)は25日、産婦人科外来を10月から開設すると発表した。妊娠確定から妊娠30週までの妊婦健診、子宮頸がん検診や月経困難症、更年期障害などの受診ができる。分娩は豊岡病院などの分娩施設を紹介する。

朝来医療センターは、豊岡市と朝来市でつくる公立豊岡病院組合が運営している。朝来市内には産婦人科がなく、住民や市から産婦人科外来の設置の要望があったという。

診療時間は、第1、3水曜午前10時から午後1時と第2、4木曜の午後1時半から午後4時半。組合系列の公立日高医療センターの医師と、以前系列病院に派遣されていた県立こども病院の医師の計2人が診療する。紹介状や予約は必要ない。産婦人科外来がない平日や夜間、休日の問い合わせなどは、豊岡病院で対応する。問い合わせは公立朝来医療センター(079・672・3999)。

【幸長由子】

待望の産婦人科外来
朝来医療センター、4日に開設

必要な機器などが導入された産婦人科外来の処置室＝朝来医療センター

公立豊岡病院組合は4

紹介する。

日、朝来医療センター(朝来市和山町法興寺)に産婦人科を開設する。朝来市では唯一の産婦人科で、住民や同市から開設の要望が出されていた。応援医師2人が交代で外来診療を担当し、分娩は豊岡病院などに

同組合が、朝来医療センターに産科を開設するのは初めて。センター1階を改修し、外来の診察室や処置室を設け、超音波診断装置(エコー)などの装置を新たに導入した。医師2人が第1、3水曜の午前10時

午後1時▽第2、4木曜の午後1時半～4時半に診療する。それ以外の日は豊岡病院で対応する。紹介状や予約は必要ない。

産科では、妊娠確定から妊娠30週までの妊婦健診を担う。健診の結果などさまざまな情報は豊岡病院と共有できるように努めており、30週以降には豊岡病院などの分娩施設を紹介。産後健診も豊岡病院から指示のある場合に受けられる。

一方、婦人科に關しても子宮頸がんなどの検診や女性特有の症状の治療などが受けられる。同科も朝来医療センターで所定の診療日以外は豊岡病院でカバーする。これまでは分娩時だけでなく、妊婦健診などでも朝来市から豊岡病院や周辺の病院に出向く必要があ

り、産科の開設は以前から、住民や行政機関から強く要望されていた。

朝来医療センター ☎079・672・3999

10 月 4 日より産婦人科外来がはじまります！

長らく地域の皆さまから要望をいただいていた産婦人科外来がこの度開設されます。朝来市唯一の産婦人科です。外来のみの対応ですが、お困りごとがありましたらぜひご相談・ご紹介ください。

2025.4.1～

診療時間	月	火	水	木	金
8:00 12:00			木原 第1・3		



朝来医療センターからのお知らせ

産婦人科外来を開設しました！

長らく地域の皆さまからご要望をいただいていた産婦人科外来の開設が、この度、朝来医療センターで実現しました。朝来市域唯一の産婦人科です。外来のみの対応ですが、お困りのことがありましたらぜひご相談ください。なお、対応できる疾患は限られております。ご不明な点は受診前にあらかじめお尋ねください。（紹介状・予約不要）〔診療開始日：令和5年10月4日(水)～〕

診療担当表

診療科	診察時間	月	火	水	木	金
産婦人科	午前10:00～13:00 ※受付時間 (9:00～12:00)	—	—	木原 第1・3	—	—
	午後13:30～16:30 ※受付時間 (12:30～15:30)	—	—	—	福永 第2・4	—

第1・3週の水曜日は木原医師、第2・4週の木曜日は福永医師が担当（週により担当医師と診察曜日・時間が異なりますのでご注意ください）



	月	火	水	木	金
午前	9:30-12:30 毎週		10:00-12:30 第1・3		8:45-12:30 第2
午後			13:30-16:30 第1・3		13:30-16:30 第2

の分娩と数百件の手術に携わってきました。現在は分娩や手術はしていませんが産婦人科診療を続けています。これまでの経験と専門知識を活かし、最善の治療法を提案し、わかりやすく丁寧な説明を心がけて参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



に1年だけ内科医師として勤務していました。産婦人科のことを気軽に相談できる場所がない、そんな地域であることを知っている一人です。限られた時間ですが、これまでためらっていた「ちょっとしたこと」を「思い切って」相談できる場所にできたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



開設後、徐々に診療体制を拡充

朝来医療センターは2023年10月に産婦人科外来を開設しました。患者さんの増加に伴い、診療体制を徐々に拡充させています。産婦人科、木原智子医師に現状や課題を聞きました。



産婦人科 医師
木原 智子
きはら・ともこ

朝来医療センターの産婦人科外来では、妊娠30週までの妊婦健診をはじめ、月経困難症や更年期障害といった婦人科疾患を診療しています。手術や精密検査が必要な患者さんは、主に豊岡病院に紹介しています。

私は普段、兵庫県立こども病院(神戸市)で勤務し、当院では第1・3水曜日の外来を担当しています。開設当初は、第1・3水曜日の午前診と第2・4木曜日の午後診のみでしたが、患者さんが増えてきたため、2024年4月から第1・3水曜日は午前・午後診となり、また、5月からは第2金曜日の午後診を追加するなどして対応しています。

2024年9月末までに、11歳から92歳の方まで、延べ620人が受診されました。患者さんの平均年齢は42.75歳で、全体の8割が婦人科疾患の方です。また、約2割が18歳以下の方で、ほとんどが月経困難症の患者さんです。これまで朝来市内に産婦人科がなかったため、患者さんからは「近くの医療機関で受

診できて助かった」という声が多く寄せられています。女性医師が複数いることも受診しやすさにつながっているようです。私もこうした声が励みになっています。

診察では、丁寧に対応することを心がけています。時間的な制約はありますが、可能な限り患者さんのご希望に沿いたいです。また、夜間・休日などの緊急時や分娩手術などの対応をお願いしている豊岡病院とは、スムーズな連携が図れるよう努めています。

今後も、まずは安全第一に外来を運営し、スタッフとともに、知識や技術をブラッシュアップしながら標準的な医療を提供していきたいです。また、より多くの方々に当院の産婦人科外来の活動を知ってもらい、その存在意義や地域医療の理念に共鳴してくれる仲間を増やしていきたいです。

※4月から診療体制が変わりますのでホームページ等でご確認ください。
TEL.079-672-3999

講演のご案内 2025年3月8日、朝来市山東町の「さんとう緑風ホール」にて、木原智子医師が「性教育が今の社会を変えられると思う3つの理由」をテーマに講演します。興味がある方は是非ご参加ください。

朝来医療センターでは感染対策を強化中 感染症を予防する習慣を身に付けましょう

朝来医療センターでは現在、感染対策を強化しています。2024年5月に赴任した感染管理認定看護師の吉盛看護師を中心に、多職種の職員で連携しながら、病院全体で感染対策の実施状況の確認や改善に取り組んでいます。



感染管理認定看護師
吉盛 奈津美
よしもり・なつみ

院内の巡回でごみの分別が適正に行われているかをチェック。中央が吉盛看護師

医師や看護師らによるICTを結成

2024年6月、医師・看護師・薬剤師・検査技師で構成するICT(Infection Control Team:感染対策チーム)を結成。週1回院内を巡回し、手指衛生や医療廃棄物の分別などの感染対策の実施状況の確認や改善指導などを行うほか、各部署の担当者と連携して、各現場での問題や課題を解決するための計画立案や実践、指導を行っています。

地域を巻き込んだ感染対策を

吉盛看護師は、コロナ禍などを経て、地域の福祉施設やクリニック、保育・教育施設、住民などを巻き込んだ感染対策の重要性を実感しています。「基本的なことですが、日頃から手洗いやうがいをするなどで感染症にかかるリスクを下げるができます。地域を挙げて感染症から身を守る予防習慣を身に着けることができるような取り組みをしていきたいですね」



ICT(感染対策チーム)



月1回、ICTで感染対策についてまとめたニュースレターを発行



病室の入り口に汚物処理に使う手袋やビニール袋を設置

豊岡病院の外来化学療法室では、 通院で抗がん剤治療を受けられます

豊岡病院は、地域がん診療連携拠点病院として、がん診療ガイドラインに基づいた標準治療を行っています。外来化学療法室では、入院することなく、通院(外来)で抗がん剤治療を受けることができます。

がん化学療法とは

がん化学療法とは、抗がん剤を用いてがん細胞の増殖を抑えたり、破壊したりする治療法です。豊岡病院は2005年に外来化学療法室を開設。がん化学療法に関する専門資格を持つ医師や看護師、薬剤師らが連携し、1カ月300件以上の治療を行っています。

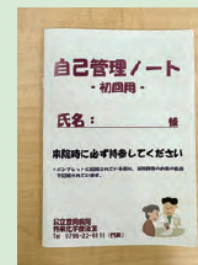
抗がん剤開発の歴史

抗がん剤は、第2次世界大戦で使用された毒ガス(マスタードガス)をきっかけに開発されました。被ばくした兵士の白血球が減少するという事象に着目され、白血病治療の研究に活用されました。その後、いわゆる抗がん剤として殺細胞性の薬剤が、あらゆるがんの研究、臨床に応用されました。

原理は簡単に言うと、細胞周期のスピードの差を利用しているのです。がん細胞は正常細胞と比較して細胞周期が早く、細胞内でDNAを作るスピードが速いのです。従って、一定の時間内にがん細胞の中に抗がん剤が入り込めば、がん細胞はDNAを作ることが出来ずに死にます。一方、正常細胞はDNAを作る速度が遅いために、時間が来れ



外来化学療法室は、テレビモニター付きの電動リクライニングチェア8床とベッド2床を備えています。患者さんはイヤホンを着けてテレビを見たり、音楽を聴いたり、読書したりとリラックスして治療を受けられます。



患者さんには、緊急時の連絡方法や副作用対策について書かれた「自己管理ノート」をお渡しし、治療後の自宅での身体の状態をチェックしてもらっています。



がん化学療法
外来化学療法

総看護師長より一言

感染症は、目に見えないウイルスや細菌等の病原体で引き起こされます。コロナの流行では正しい知識が得られぬまま、風評被害も多く出ました。今年度の吉盛看護師の配属で、正しい感染症の理解に向けた教育や対応策の強化により、病院スタッフも安心して働けるようになりました。またそれが刺激となって、感染対策について自発的に考える人が増えるなど、院内に良い化学反応が起きはじめています。これからも、吉盛看護師を中心としたICTのメンバーが、患者さんをはじめ地域の皆さんや病院スタッフを、感染から守る「守護神」として活動してくれると期待しています。

但馬地域でPET検査が受けられます

がんの病巣の状態や腫瘍の良性・悪性の区別、転移状況・再発の診断などに利用される医療検査「PET-CT」が、公立八鹿病院(養父市)に導入されました。

豊岡病院との共同利用で、PET(陽電子放射線撮影)検査が必要な患者さんは、八鹿病院で検査を受けていただきます。これまでは但馬地域にPET検査を受けられる施設がなかったため、京都府福知山

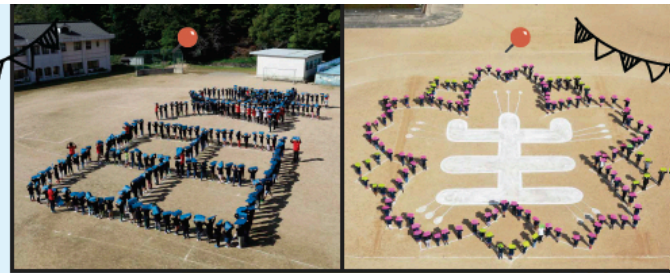
朝来市 10 大ニュース 2023

昨年1年を振り返ると、さまざまな出来事がありました。
その中から市の10大ニュースを選び、まとめました。



東河小学校 4年ぶりに吉野市との交流を再開

以前から、朝来市と長崎県吉野市は、小山弥兵衛と心詮尼の縁で友好都市提携を締結して交流を行っていましたが、新型コロナウイルスにより中止されていました。今年、4年ぶりに交流が再開され、7月には東河小の児童らが吉野市に、10月には吉野小の児童らが朝来市を訪れ、互いの地域の歴史を学んだほか、周辺の名所を散策しました。



生野小学校、枚田小学校で 創立150周年を迎える

今年市内の小学校2校、生野小学校と枚田小学校が創立150周年を迎えました。それに合わせ、両校では地域の皆さんとともに、記念式典の開催や記念冊子の作成などが行われました。
また、生野小学校では校章の桜の花びら、枚田小学校では「枚田」の人文字を児童が形づくり、それぞれ空撮が行われました。



フランス・バルビゾン村に学生を派遣

市は、平成20年にフランス・バルビゾン村と芸術文化における友好都市としての覚書を取り交わし、交流を行ってきました。
今回初めて、10月14日から22日までの9日間、市内在住の高校生をフランスへ派遣し、高校生らはバルビゾン村やパリ市内の美術館の見学を行うほか、フランソワ・セ高等学校で英語を用いて日本や朝来市の紹介を行いました。さらに、ホームステイ先では日常生活や食文化に触れる異文化体験をしました。



子育て支援を充実

子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人が会員登録し、お互い信頼関係を築きながら地域で子育てを行う「ファミリー・サポート・センター」を開設したほか、子育て世帯の負担を軽減するため、保育料無償化を第2子以降に拡大。さらには木材に触れることで自然を大切にすることを育むため、4月以降に出生した新生児に、地域産材で作られた木製玩具の贈呈を開始するなど、さまざまな子育て支援に取り組んでいます。

「J-クレジット購入希望者の 紹介業務に関する協定」を締結

3月31日、市は但馬信用金庫と「J-クレジット購入希望者の紹介業務に関する協定」を締結しました。平成22年度からJ-クレジットを活用し、市内森林管理活動のクレジット化と販売を行ってきましたが、新たな販路開拓や脱炭素社会の実現などを目的に、同金庫と協定を締結したものです。
4月には但馬信用金庫、5月には(株)但馬銀行とも、同様の協定を締結しました。



(株)リクルートと「朝来市の 地域活性化に向けた地域定着と 雇用促進に関する協定」を締結

3月22日、(株)リクルートと「朝来市の地域活性化に向けた地域定着と雇用促進に関する協定」を締結しました。同社と締結した協定は、近畿地方初で、全国でも4番目。協定の目的である「魅力的な求人づくり」と「求人情報の全国への発信」を通じて、市内事業所の雇用促進と、人口減少に歯止めをかける地域活性化を進めています。



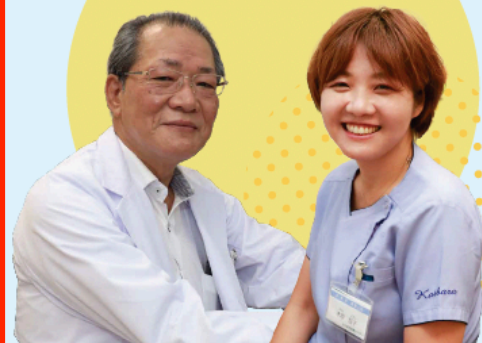
第30回全国山城サミット開催

11月18日と19日の2日間、和田山ジュピターホールで「第30回全国山城サミット・朝来大会」を開催しました。18日のシンポジウムでは俳優の高橋英樹さんと城郭研究者の千田嘉博さんが特別対談を行ったほか、VRやARを使った山城の活用についてパネルディスカッションを行いました。
19日には「戦国フェス」が開催され、地元農産物販売や飲食ブースが多数出店したほか、ステージでは元サッカー日本代表の槇野智章さんと元プロサッカー選手の近藤岳登さんが対談し、竹田城跡の話題を交えながらトークショーが行われました。



朝来医療センターに 産婦人科外来開設

10月4日から朝来医療センターに市内で唯一の産婦人科が開設されました。同医療センターの1階が改修され、外来の診察室や処置室が設けられたほか、超音波診断装置(エコー)なども導入されました。また診察は、日高医療センターの福永次雄先生と兵庫県立こども病院の木原智子先生の経験豊富な2人が担当されています。



日本遺産認定5周年 記念シンポジウムを開催

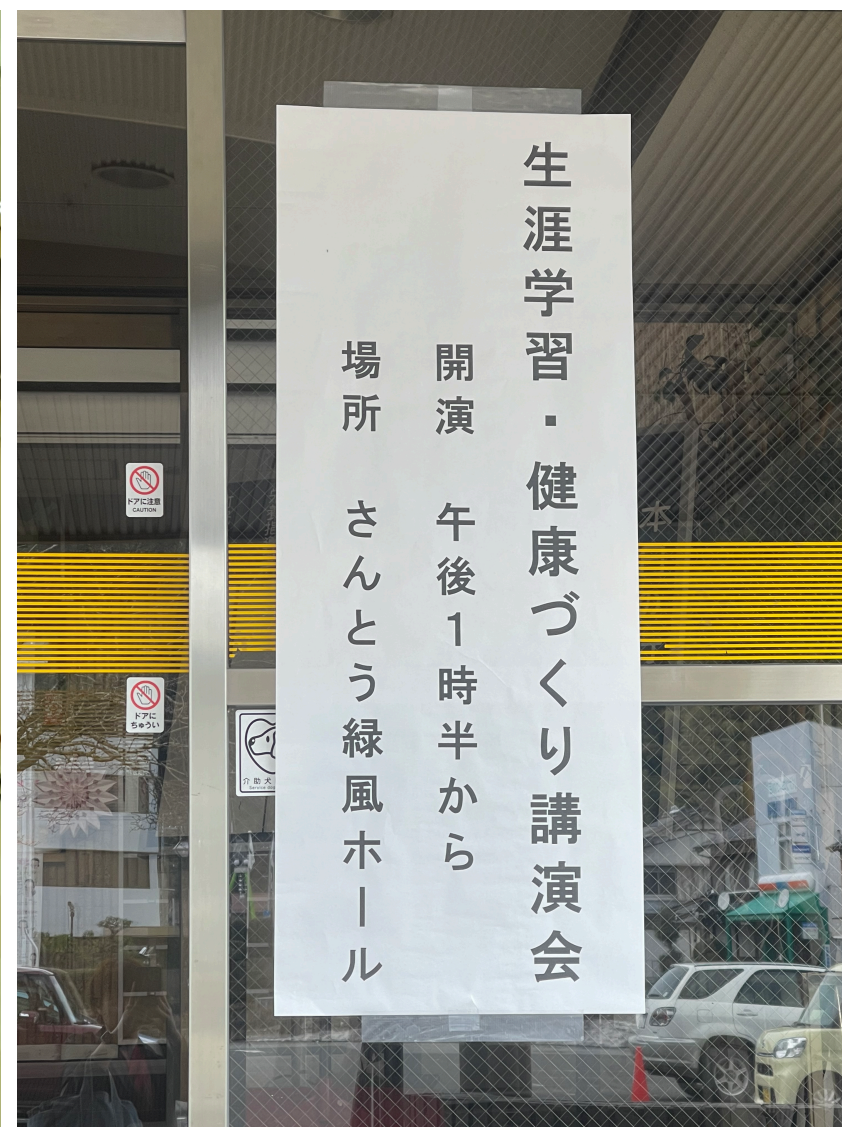
2月12日、日本遺産「播磨・美作、銀の馬車道 鉱石の道」の認定5周年を記念したシンポジウムを生野メインホールで開催しました。当日は(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問で日本遺産審査委員などを務める丁野朗さんが講演されたほか、関連団体の代表者や専門家らが登壇し、現在の取り組みの紹介や今後の課題についてパネルディスカッションが行われました。



サイクリングで地域活性化

日本遺産認定地域の生野・朝来地域で、サイクリングを活用した新たな観光プログラムとして、南アフリカ出身の朝来市地域おこし協力隊のネル兄弟を中心に検討されています。それに関連し5月28日、生野銀山から養父市の明延鉱山までの「鉱石の道」の鉱山関連の近代化産業遺産や新緑の南但馬を疾走する「南但馬グリーンライド」が開催されました。さらには、10月13日に齋藤兵庫県知事が「ひょうごフィールドパビリオン」の認定プログラムであるサイクリングを活用した「Asagoで暮らす旅」を体験されました。





2025.3.8 さんとう緑風ホール

「性教育が今の社会を変えられる」と思う3つの理由

誰が、何を、どうやって教えればいいのかを一緒に考える勉強会

2025.10.17 兵庫県立和田山高等学校へ出張授業に行きます

今後は学校の先生への「性教育」も検討

あさご 医療過疎地域である兵庫県朝来市での 産婦人科外来開設による患者動向及び満足度調査



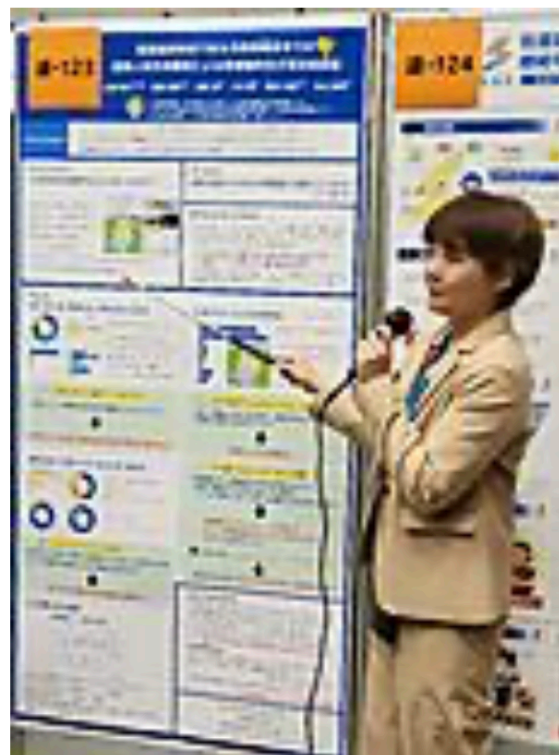
木原 智子¹⁾²⁾³⁾ 見坂 恒明⁴⁾⁵⁾ 岩野 茂³⁾ 八木 聰⁶⁾ 福永 次雄³⁾⁷⁾ 木山 佳明³⁾



1) 兵庫県病院局 2) 兵庫県立こども病院 3) 公立豊岡病院組合立朝来医療センター
4) 神戸大学大学院医学研究科医学教育学分野地域医療支援学部門 5) 兵庫県立丹波医療センター
6) 公立豊岡病院組合 7) 公立豊岡病院組合立豊岡病院 日高クリニック

Conclusion

週1回の外来ではあるが患者の満足度は高く、若年者の健康維持にも貢献している。
一方で地域内の代替機能が乏しいため1つの医療機関が担う責任が大きい。
診療体制の維持に、既存の医療資源の活用と医師・助産師の確保は急務である。



2024.10.31 新潟
第62回 全国自治体病院学会

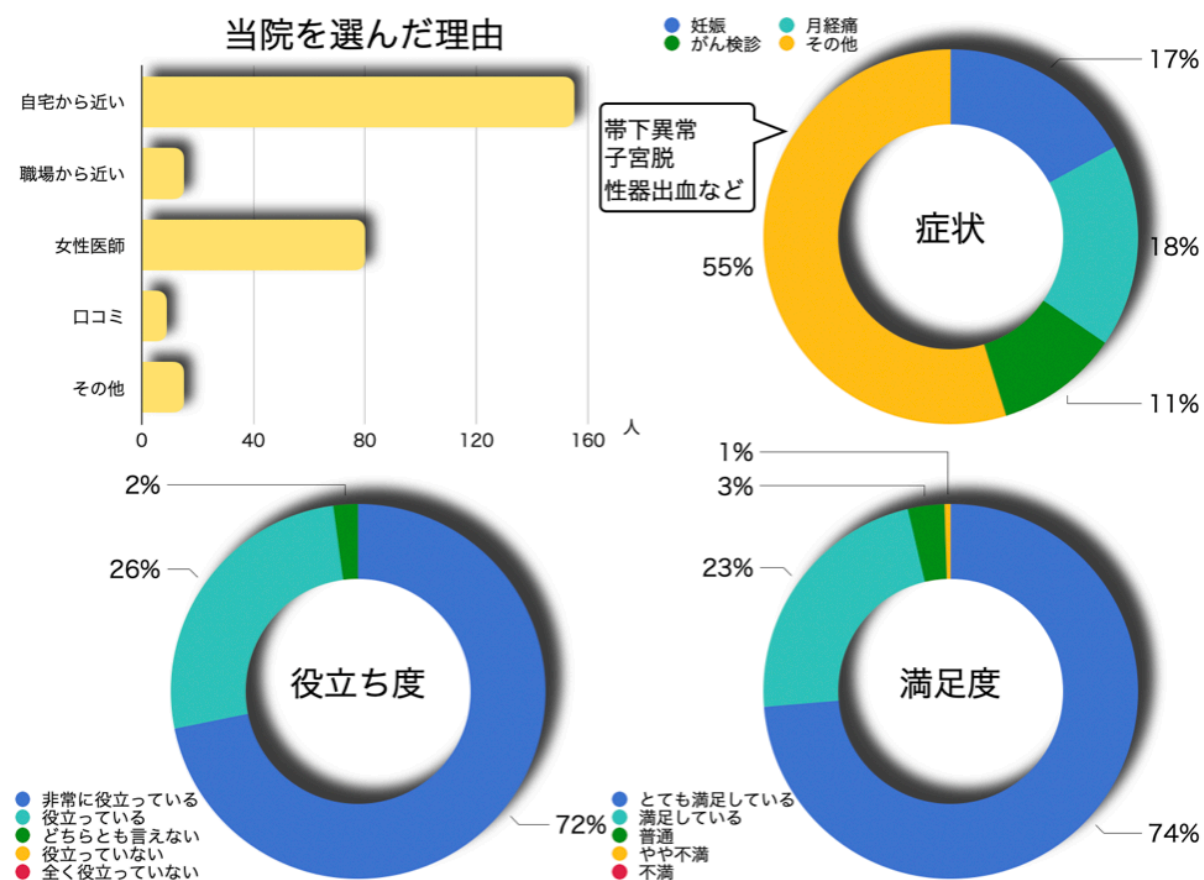
朝来医療センターホームページ
「病院からのお知らせ」より



豊岡病院組合合同学会 (2024.11.9)でも発表しました
写真はないらしい・・・

診察室前に掲示してもらいました！

当院を選んだ理由, 症状, 役立ち度, 満足度



アクセス、女性医師の在籍
が受診の決め手

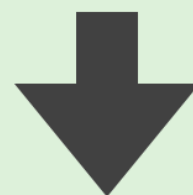
受診の **80%以上**は婦人科疾患

90%以上の患者が
役立っていると感じ、満足している



口コミと受診時期との相関

2024年1月から3月まで(開設から半年)と4月から9月
口コミで受診を決めた人数に相関があるのか？

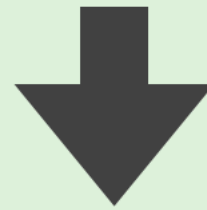


口コミの効果は受診時期に相関なし



月経痛の有無と受診行動の関連

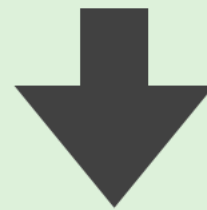
月経痛がある患者はその他の疾患と比べて
当院に産婦人科外来がなかった場合に
どこにも受診しないと答える傾向にあるのだろうか？



月経痛を主訴に受診した患者は
近くに医療機関がなければ受診しない
と答える傾向にある



月経痛で受診した年齢 $24.52 \pm 10.72(11-46)$



産婦人科外来は **若年者の受診促進、健康維持に寄与**

4,911億円

月経困難症の労働損失

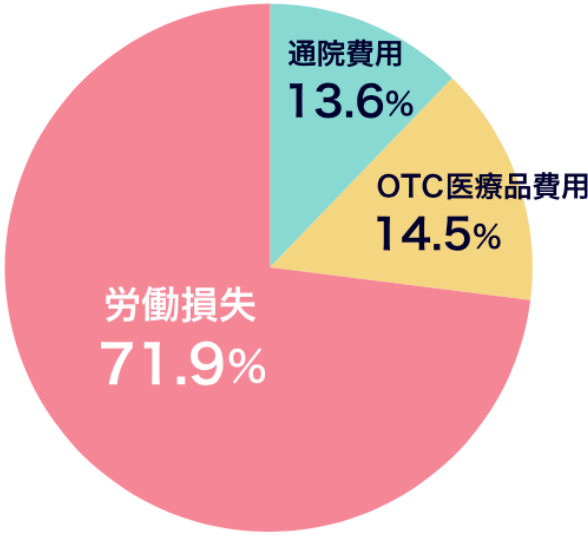
働く女性と月経

月経に伴う労働損失は年間 約4,911億円

月経随伴症状による1年間の社会的経済負担は、通院費用930億円、OTC医薬品費用987億円に対し、労働損失が4,911億円にも上ります。これは全体の7割以上を占めています。

月経随伴症状による1年間の社会経済的負担

内 訳	推 計 額
通院費用	930 億円
OTC医薬品費用 (薬局で購入できる薬のこと)	987 億円
労働損失	4,911 億円
総計 6,828 億円	



Tanaka E. Momoeda M.Osuga Y.et al. J Med Econ2013;16(11)1255:1266 に基づき作成

01

連日不機嫌な中 1 の娘
vs
嫌われっぱなしの父



02

新卒で勤めた会社を退職
6年間引きこもりの28歳

専門病院 × 地域医療

相談相手はいるの？

産後うつと更年期

母のメンタルヘルス

移行期支援

周産期緩和ケア

「意思決定」とは言うけれど

高齢者のACPとの違い

先天性疾患の子もいつかおとなになる

産婦人科
専門医

相談相手はいるの？

産後うつと更年期

母のメンタルヘルス

移行期支援

周産期緩和ケア

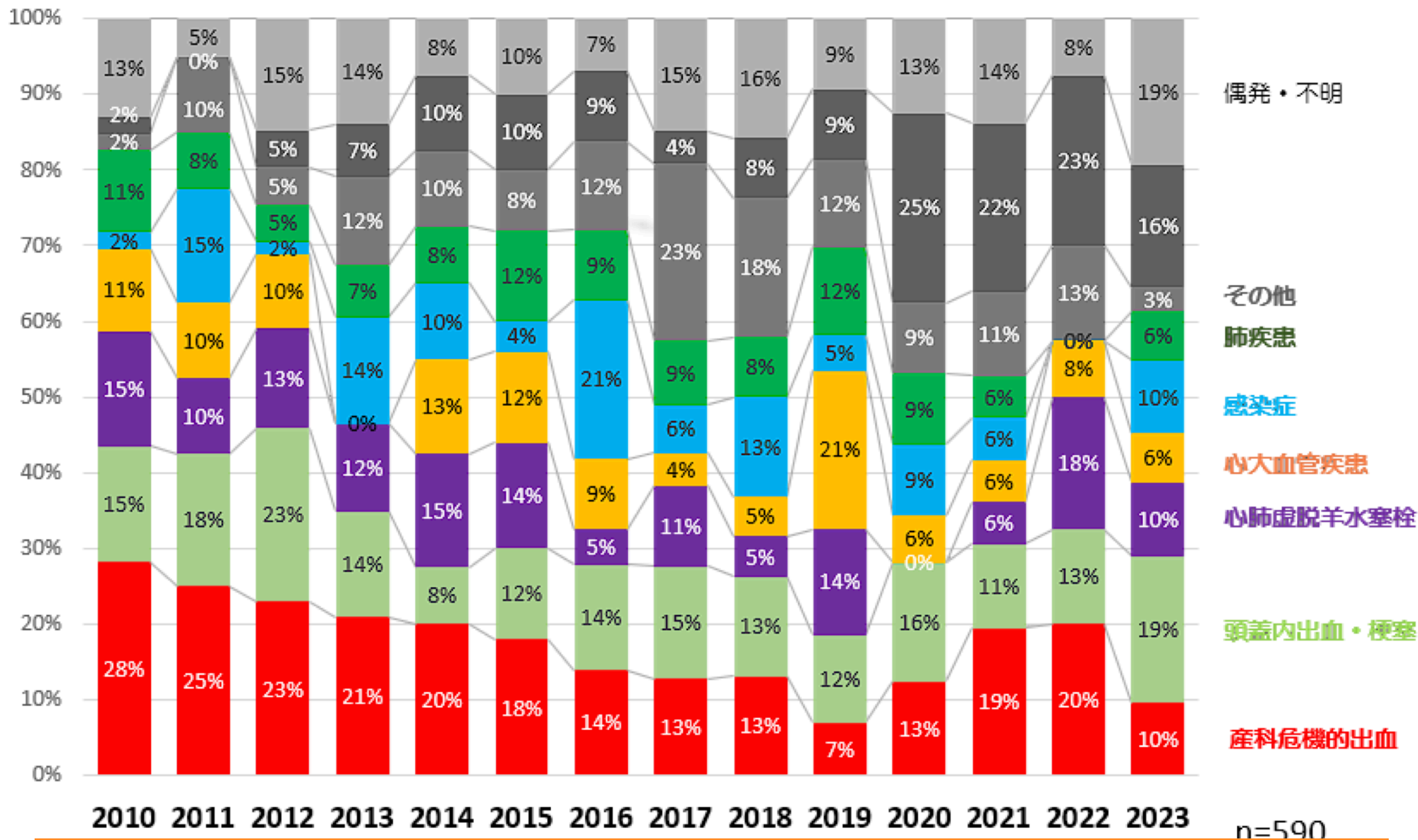
「意思決定」とは言うけれど

高齢者のACPとの違い

先天性疾患の子もいつかおとなになる

産婦人科
専門医

妊産婦死亡の原因別頻度の推移（割合）



2020年以降自殺による死亡が妊産婦死亡の原因として最も多くなった

総合周産期センターで分娩しても

母子の生活拠点は地元

そこに頼れるところがありますか？

年齢層やライフステージで 地域医療の像は異なる

だってニーズが違うから

必要なもの、足りないものに気づくこと

人口動態、社会的な変化、政治によって変わっていく

あなたの考える

地域医療って何ですか？